# 授業科目 社会保障論 II

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	社会	
丸田 秋男	開講時期	後期	必修選択	必修	
76H 1XX	単位数	2	時間数	30	
The state of the s					

## 【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
0	0	0	0	

## 【一般目標:GIO】

日本の社会保障を体系づけている各制度(年金保険、労働保険、介護保険)の仕組みと方法、社会保険と公的扶助の中間的給付で ある社会手当制度及び諸外国における社会保障制度の概要を学ぶ。

これらを踏まえ、日本の社会保障制度の課題を考察できる基礎的力量を形成する。

## 【行動目標:SBO】

- 1. 社会保障制度の仕組みと方法を理解することができる。
- 2. 社会手当制度の概要を理解することができる。
- 3. 諸外国における社会保障制度の概要を理解することができる。
- 4. 日本の社会保障制度の課題を正しく捉えることができる。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	授業の概要説明		講義
2	年金保険制度の概要	1	講義
3	国民年金制度	1	講義
4	厚生年金制度	1	講義
5	年金制度の課題	4	講義
6	雇用保険制度	1	講義
7	労働者災害補償保険制度	1	講義
8	介護保険制度の概要	1	講義
9	介護保険制度の内容と課題	1, 4	講義
10	社会手当制度の概要	2	講義
11	社会手当制度の内容と課題	2, 4	講義
12	諸外国における社会保障制度(1)	3	講義
13	諸外国における社会保障制度(2)	3	講義
14	社会保障制度の可能性	4	講義
15	まとめ	1-4	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	社会福祉学双書『社会保障論』	社会福祉学双書編集委員会	全国社会福祉協議会	2013・2,400円+税
参考書	適宜、授業中に紹介する。			
その他の資料	適宜、授業中に紹介する。			

## 【評価方法】

【履修上の留意点】

期試験を総合して評価する。

1. 出席 2. レポート又は小テスト 3. 定 社会福祉士国家試験指定科目(共通科目)であるので、国家試験対策という観点か らも目的意識を明確にして主体的かつ積極的に学んでほしい。